



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名 静甲株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6286 URL <https://www.seiko-co.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 鈴木 孝典  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 福永 純一 TEL 054-366-1106  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月24日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	44,895	12.0	1,786	25.0	1,629	3.4	1,231	17.8
2025年3月期	40,099	11.1	1,429	61.9	1,576	57.9	1,045	34.1

(注) 包括利益 2026年3月期 1,646百万円 (95.5%) 2025年3月期 842百万円 (△25.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	190.68	—	7.4	5.7	4.0
2025年3月期	161.75	—	6.7	5.6	3.6

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	29,733	17,453	58.7	2,702.49
2025年3月期	27,680	15,948	57.6	2,469.20

(参考) 自己資本 2026年3月期 17,453百万円 2025年3月期 15,948百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,784	△2,132	△413	7,184
2025年3月期	3,116	△2,426	△2,235	6,935

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00	129	12.4	0.8
2026年3月期	—	12.00	—	14.00	26.00	167	13.6	1.0
2027年3月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00		18.1	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,000	2.5	1,600	△10.5	1,700	4.3	1,000	△18.8	154.84

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2026年3月期	6,483,323株	2025年3月期	6,483,323株
2026年3月期	25,057株	2025年3月期	24,164株
2026年3月期	6,458,398株	2025年3月期	6,463,514株

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	15,972	9.4	573	92.6	708	16.2	793	56.7
2025年3月期	14,606	11.8	297	183.5	609	103.3	506	40.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	122.85	—
2025年3月期	78.34	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	16,480	11,601	70.4	1,796.31
2025年3月期	14,826	10,539	71.1	1,631.64

(参考) 自己資本 2026年3月期 11,601百万円 2025年3月期 10,539百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 企業集団の状況	5
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	6
4. 連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報等)	16
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
5. 個別財務諸表	20
(1) 貸借対照表	20
(2) 損益計算書	22
(3) 株主資本等変動計算書	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、長期ビジョンとして「創業100周年に向けて、持続的成長（サステナビリティ経営）をめざす」を掲げ、2025年3月期を始期とする5カ年の中期経営計画を推進しております。既存事業の安定した収益基盤の維持・拡大を図るとともに、「省エネ」「省人化」「省資源」「カーボンニュートラル」をキーワードとした成長分野への再投資により、事業ポートフォリオの強靱化と収益力の向上を図ってまいります。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益の改善やインバウンド需要の回復が景気を下支えした一方、物価高騰による個人消費の抑制や国際情勢の緊迫化などを背景に、依然として先行き不透明な状況で推移しました。当社の主要取引先である製造業各分野においても、変化する外部環境への適応が進められました。自動車分野では、米国による追加関税措置の施行や環境規制の緩和方針が具体化したことで、各メーカーは北米を中心とした生産・販売体制の再構築を余儀なくされました。特に、世界的なEVシフトの減速とハイブリッド車への需要集中が鮮明となり、サプライチェーン全体で生産ラインの柔軟な組み換えが加速しました。食品・化粧品分野では、高付加価値商品を求めるインバウンド需要が高い水準で継続し、生産活動は堅調に推移しました。一方で、円安による原材料・エネルギーコストの負担を吸収するため、自動化や省力化への投資が進みました。FA・FA機器分野では、次世代半導体及びデータセンター向けの需要が拡大期に入ったものの、自動車関連の設備投資抑制が響き、業種間での需要動向に差が生じる展開となりました。建設業界では、都市再開発の大型案件や防災投資、既存建物の脱炭素化リニューアル需要が堅調でした。しかしながら、資材価格の高止まりに加え、深刻な技能者不足が工期の長期化を招いており、DX等を活用した施工効率化へのニーズが更に高まっています。

このような環境下、当社グループの当連結会計年度の経営成績は、産業機械事業における大型案件の獲得や車両関係事業の伸長により、売上高は前年同期比12.0%増の448億9千5百万円となりました。

利益面においては、増収効果に加え、生産性向上による原価低減に取り組んだ結果、営業利益は前年同期比25.0%増の17億8千6百万円となりました。経常利益は前年同期比3.4%増の16億2千9百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の売却益を計上したことにより、前年同期比17.8%増の12億3千1百万円となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。

区 分	売上高(千円)	構成比(%)
産業機械事業	9,527,236	21.2
冷間鍛造事業	1,557,164	3.5
電機機器事業	8,706,771	19.4
車両関係事業	24,959,068	55.6
不動産等賃貸事業	145,184	0.3
合 計	44,895,426	100.0

#### 〔産業機械事業〕

包装機械においては、かねてより実施しておりました人的資本への積極的な投資が奏功し、営業体制の強化による既存顧客の深耕により受注が拡大しました。労働力不足や人件費・エネルギーコストの高止まりを背景に、顧客企業のニーズが省人化・生産効率の向上へとシフトしており、これに伴い主力である食品業界向けの大型液体充填ラインの受注が堅調に推移しました。また、多様化する消費者ニーズにより、化粧品・医薬品業界等で需要が高まっている多品種少量生産に適した中型・小型の充填・包装機械も、顧客の柔軟な生産体制への寄与により受注が伸長しました。これらの結果、売上高は前年同期比27.3%増の95億2千7百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は工場の高稼働維持に加え、生産性向上や内部効率化を通じた原価低減によりコスト上昇を吸収し、収益性が向上した結果、前年同期比41.3%増の15億2百万円となりました。

#### 〔冷間鍛造事業〕

機械工具部品は、主要納入先の減産による調整の影響を受け、前年同期の実績を下回る結果となりました。自動車部品及び産業機械部品については、納入先の輸出停滞という下押し要因はあったものの、期後半の一部需要の回復に伴う増産対応により、前年同期並みの実績となりました。また、次世代モデルの開発案件に伴う試作・金型の受注が堅調に推移し、前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比3.7%減の15億5千7百万円、セグメント利益（営業利益）は、前年同期比10.7%減の1億3千2百万円となりました。

#### 〔電機機器事業〕

主力のFA関連におきましては、主要納入先における設備投資需要の低下が継続し、システム案件の受注が低調となり、前年同期の実績を下回る結果となりました。一方で、企業の環境経営やリスク管理への意識の高まりを背景に、空調・設備機器は省エネ性能に優れた機器やBCP対応を目的とした大型の設備更新案件により、前年同期の

実績を上回りました。空調周辺部材及び冷熱機器の販売も年間を通じて堅調に推移し、業績を下支えしました。これらの結果、売上高は前年同期比7.5%増の87億6百万円、セグメント利益（営業利益）は、将来の成長を牽引するセールス・エンジニア等の人的資本への積極的な投資により、前年同期比1.8%減の6億3千2百万円となりました。

**〔車両関係事業〕**

スバル新車販売は、期後半の新型フォレスターが牽引し、前年同期の実績を上回りました。中古車販売についても、下取査定強化による在庫の確保と堅調な中古車需要により、前年同期の実績を上回りました。サービス部門では、車検・点検の入庫促進に加え、付加価値の高いメンテナンス商品の提案強化が奏功し、前年同期の実績を上回りました。輸入車販売についても前年同期の実績を上回りました。これらの結果、売上高は前年同期比9.5%増の249億5千9百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比13.3%増の4億3千2百万円となりました。

**〔不動産等賃貸事業〕**

売上高は前年同期比25.2%増の1億4千5百万円、セグメント利益（営業利益）は前年同期比30.4%減の1億5千7百万円となりました。なお、営業利益にはセグメント間取引の売上総利益1億1千5百万円が含まれております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

資産合計は297億3千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億5千3百万円増加いたしました。

この内、流動資産は162億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億8千9百万円増加いたしました。

これは主に電子記録債権の増加3億6千6百万円、現金及び預金の増加2億4千8百万円、受取手形、売掛金及び契約資産の増加1億1千万円によるものであります。

固定資産は134億9千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億6千3百万円増加いたしました。

これは主に有形固定資産の増加10億9千5百万円、投資有価証券の増加2億9千2百万円によるものであります。

負債合計は122億8千万円となり、前連結会計年度末に比べ5億4千8百万円増加いたしました。

これは主に、契約負債の増加6億2千9百万円、繰延税金負債の増加2億4百万円、借入金の減少2億6千2百万円によるものであります。

純資産合計は174億5千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億4百万円増加いたしました。

これは主に、利益剰余金の増加10億8千9百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億1千5百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億4千8百万円の資金が増加し、71億8千4百万円となりました。

当連結会計年度末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、27億8千4百万円（前連結会計年度は31億1千6百万円の資金の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益及び減価償却費の計上による資金の増加等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、21億3千2百万円（前連結会計年度は24億2千6百万円の資金の使用）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による資金の減少等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、4億1千3百万円（前連結会計年度は22億3千5百万円の資金の使用）となりました。これは主に、長期借入金の返済による資金の減少等によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、雇用・所得環境が緩やかに回復するなかで、主要取引先業界における人手不足を背景とした省力化・自動化への投資は堅調に推移し、底堅い需要が見込まれます。一方で、物価高騰の長期化や為替相場の変動に加え、米国の通商政策をめぐる動向や中東情勢によるエネルギー市場混乱など、依然として予断を許さない状況が続く、不透明な経営環境が継続するものと想定しています。

このような状況のなか、当社グループは、2025年3月期を始期とする5ヵ年の中期経営計画に基づき、3年目に当たる次期も、既存事業の安定した収益基盤の維持・拡大を図りつつ、「省エネ」「省人化」「省資源」「カーボンニュートラル」をキーワードとした成長分野への再投資により、事業ポートフォリオの強靱化と収益力の向上に努めてまいります。

当社グループの次期の見通しにつきましては、産業機械事業では、大型液体充填ライン、中型・小型機共に、引き続き堅調な需要を見込んでおり、当連結会計年度の実績並みとなる見込みです。電機機器事業では、冷熱機器、空調周辺部材、空調設備工事が堅調に推移する見込みの一方、FA関連の機器販売及び製造業向けの自動化ライン、設備機器は、中東情勢などの影響による主要取引先の投資抑制が懸念されます。これらの結果、電機機器事業全体では当連結会計年度の実績並みとなる見込みです。冷間鍛造事業は、一部主要取引先に中東情勢による懸念があるものの、当連結会計年度の実績を上回る見込みです。車両関係事業では、スバル新車販売における新型EVの投入や引き続きのフォレスターの牽引、輸入車は販売車種の拡充に加え、サービス部門の安定成長により、事業全体では当連結会計年度の実績を上回る見込みです。

また、継続的な採用や人材育成の実施、組織体制の最適化、働きやすい労働環境の整備、福利厚生への拡充など、中期経営計画の実現に向けた『人的資本への先行投資』を一段と加速させます。これに伴い、販管費の増加を見込んでいますが、これは持続的な企業価値向上に向けた不可欠な投資と位置付けており、中期経営計画の着実な達成を引き続きめざしております。

以上の結果、2027年3月期における当社グループの売上高は460億円、営業利益は16億円、経常利益は17億円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億円となる見通しであります。

なお、中東情勢による経済活動への影響は現時点では不透明であり、当社事業への影響を定量的に算定することは困難です。当見通しにおいては、中東情勢が当社事業に重大な影響を及ぼさないことを前提として策定しております。中東情勢による状況の変化等により、開示すべき重大な影響が見込まれる場合には速やかに公表します。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、中期経営計画（2025年3月期～2029年3月期）において、利益成長による配当額増加を中期的な配当方針として掲げ、1株当たりの配当金は年間16円を基本としつつ、中期経営計画最終年度の2029年3月期に30円への増配をめざしております。

当期の期末配当金につきましては、業績等を勘案し1株当たり14円を予定しております。なお、中間配当金として既に1株につき12円をお支払いしておりますので、合計の年間配当金は1株当たり26円となる予定です。

次期の配当につきましては、1株当たり中間配当金14円、期末配当金14円の年間配当金28円を予定しております。

## 2. 企業集団の状況

当社及び当社の関係会社（子会社9社及び関連会社1社）は、産業機械の製造販売・冷間鍛造製品の製造販売・電機機器の販売・請負工事・車両関係の販売修理・不動産等の賃貸を主な事業の内容としております。

産業機械事業……………包装機械は、当社が製造を行い、一部を除いて子会社の日本機械商事㈱を通して販売しております。また、子会社の㈱エコノス・ジャパンでは殺菌装置、食品加工機械等の製造販売を行っております。なお、㈱共和テックは当社から一部電機機器の提供を受け、産業機械・F A生産システムの製造販売を行っております。

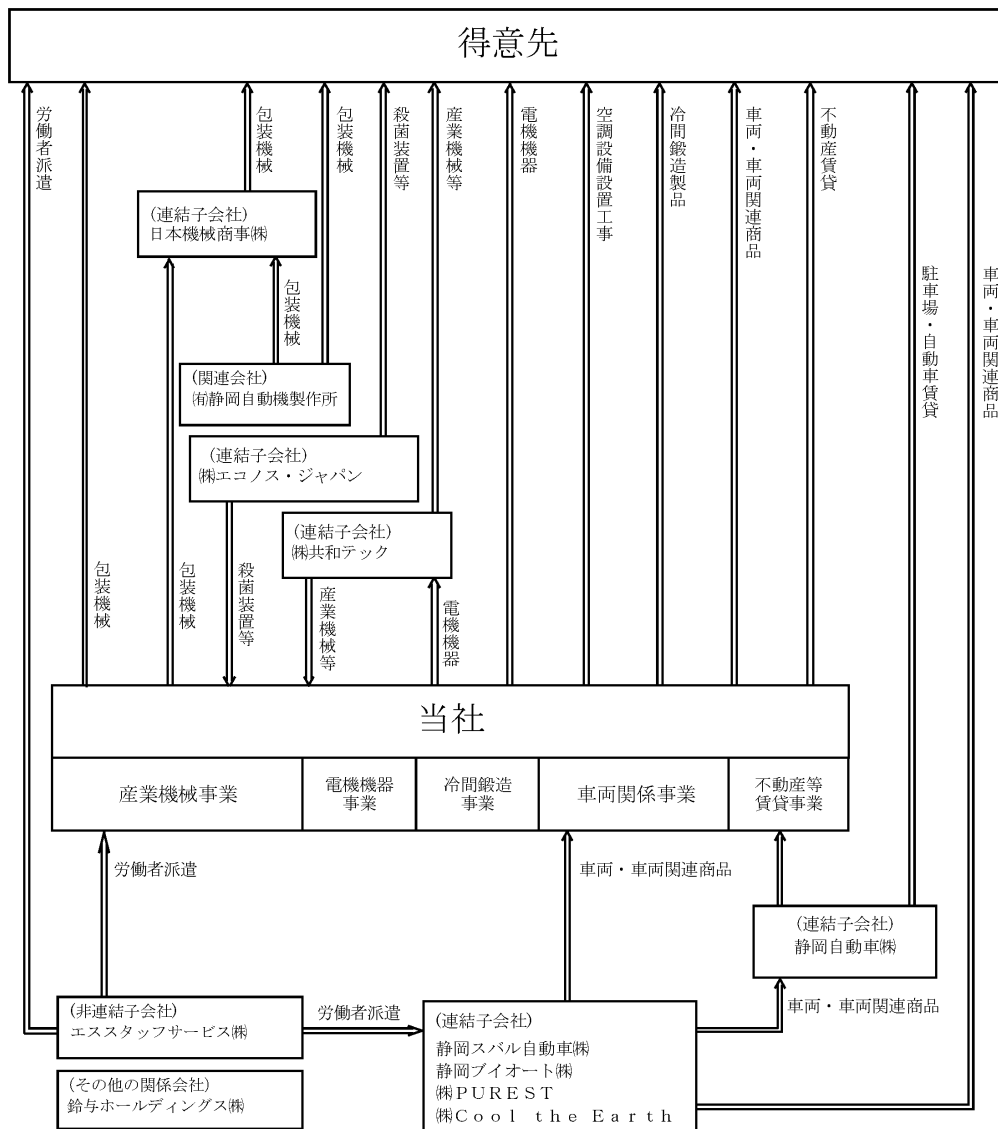
冷間鍛造事業……………当社が冷間鍛造製品を製造販売しております。

電機機器事業……………当社が静岡県内を中心にF A機器・空調機器・冷凍機器・太陽光発電機器等電機機器の販売及び空調設備設置工事を行っております。

車両関係事業……………当社及び子会社の静岡スバル自動車㈱・静岡バイオオート㈱・㈱PUREST・㈱Cool the Earthが、静岡県内を中心に車両及びその関連商品を販売しております。

不動産等賃貸事業……………当社が子会社他に対して不動産を賃貸する他、子会社の静岡自動車㈱が、静岡県内を中心に、駐車場経営及び貸自動車業を行っております。

事業の系統図は次のとおりであります。



### 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者は、主に国内の株主、債権者、取引先であることから、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,095,998	7,344,364
受取手形、売掛金及び契約資産	3,773,157	3,884,095
電子記録債権	707,537	1,073,578
商品及び製品	2,907,463	2,854,589
仕掛品	426,891	370,208
原材料及び貯蔵品	48,962	72,426
その他	612,442	665,988
貸倒引当金	△27,866	△30,976
流動資産合計	15,544,587	16,234,275
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,059,961	10,475,879
減価償却累計額	△5,502,074	△5,732,628
建物及び構築物(純額)	3,557,887	4,743,251
機械装置及び運搬具	5,029,180	5,387,459
減価償却累計額	△3,531,633	△3,725,891
機械装置及び運搬具(純額)	1,497,546	1,661,568
土地	3,189,877	3,189,877
リース資産	60,738	64,856
減価償却累計額	△32,912	△41,132
リース資産(純額)	27,825	23,723
建設仮勘定	433,109	94,790
その他	1,024,604	1,140,355
減価償却累計額	△840,181	△867,642
その他(純額)	184,423	272,712
有形固定資産合計	8,890,670	9,985,924
無形固定資産		
のれん	5,118	-
その他	136,853	123,140
無形固定資産合計	141,972	123,140
投資その他の資産		
投資有価証券	2,736,492	3,029,405
繰延税金資産	175,568	142,857
その他	195,815	222,663
貸倒引当金	△4,732	△4,729
投資その他の資産合計	3,103,145	3,390,197
固定資産合計	12,135,787	13,499,262
資産合計	27,680,375	29,733,538

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,639,699	3,576,699
電子記録債務	652,307	605,211
短期借入金	2,152,548	2,252,548
リース債務	7,796	8,463
未払法人税等	397,219	311,954
契約負債	1,751,372	2,380,651
賞与引当金	618,129	659,230
製品保証引当金	26,169	35,797
受注損失引当金	1,532	150
資産除去債務	-	4,500
その他	957,358	1,173,399
流動負債合計	10,204,132	11,008,605
固定負債		
長期借入金	680,275	317,727
リース債務	27,013	22,325
繰延税金負債	127,932	332,754
役員退職慰労引当金	190,688	87,003
退職給付に係る負債	201,085	218,644
資産除去債務	175,784	176,818
その他	124,510	116,251
固定負債合計	1,527,290	1,271,524
負債合計	11,731,422	12,280,130
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,159,341	3,159,341
利益剰余金	11,774,354	12,863,726
自己株式	△5,788	△5,832
株主資本合計	15,027,907	16,117,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	921,045	1,336,171
その他の包括利益累計額合計	921,045	1,336,171
純資産合計	15,948,952	17,453,407
負債純資産合計	27,680,375	29,733,538

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	40,099,518	44,895,426
売上原価	31,288,207	35,336,705
売上総利益	8,811,310	9,558,720
販売費及び一般管理費	7,382,176	7,771,824
営業利益	1,429,134	1,786,896
営業外収益		
受取利息	1,244	4,668
受取配当金	86,990	100,009
仕入割引	9,990	12,107
受取賃貸料	19,915	23,635
物品売却益	10,825	11,193
助成金収入	700	100
投資事業組合運用益	16,200	-
その他	35,063	28,399
営業外収益合計	180,930	180,114
営業外費用		
支払利息	20,306	17,357
賃貸収入原価	-	8,119
譲渡制限付株式関連費用	2,314	98
投資事業組合運用損	-	291,615
その他	10,985	19,857
営業外費用合計	33,605	337,047
経常利益	1,576,459	1,629,962
特別利益		
固定資産売却益	2,264	2,685
投資有価証券売却益	44,886	221,145
受取保険金	5,933	5,267
補助金収入	4,693	28,097
建物解体費用戻入益	4,044	461
特別利益合計	61,821	257,656
特別損失		
固定資産売却損	154	312
固定資産除却損	11,436	21,208
減損損失	16,504	33,405
損害賠償金	5,203	2,068
固定資産圧縮損	4,693	28,097
災害による損失	9,262	-
特別損失合計	47,254	85,092
税金等調整前当期純利益	1,591,027	1,802,526
法人税、住民税及び事業税	571,375	549,416
法人税等調整額	△25,792	21,646
法人税等合計	545,583	571,062
当期純利益	1,045,444	1,231,464
親会社株主に帰属する当期純利益	1,045,444	1,231,464

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	1,045,444	1,231,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△203,150	415,126
その他の包括利益合計	△203,150	415,126
包括利益	842,293	1,646,590
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	842,293	1,646,590
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	3,159,341	10,845,277	△5,788	14,098,830
当期変動額					
剰余金の配当			△116,367		△116,367
親会社株主に帰属する当期純利益			1,045,444		1,045,444
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	929,077	-	929,077
当期末残高	100,000	3,159,341	11,774,354	△5,788	15,027,907

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,124,196	1,124,196	15,223,026
当期変動額			
剰余金の配当			△116,367
親会社株主に帰属する当期純利益			1,045,444
自己株式の取得			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△203,150	△203,150	△203,150
当期変動額合計	△203,150	△203,150	725,926
当期末残高	921,045	921,045	15,948,952

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	100,000	3,159,341	11,774,354	△5,788	15,027,907
当期変動額					
剰余金の配当			△142,091		△142,091
親会社株主に帰属する当期純利益			1,231,464		1,231,464
自己株式の取得				△44	△44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,089,372	△44	1,089,328
当期末残高	100,000	3,159,341	12,863,726	△5,832	16,117,236

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	921,045	921,045	15,948,952
当期変動額			
剰余金の配当			△142,091
親会社株主に帰属する当期純利益			1,231,464
自己株式の取得			△44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	415,126	415,126	415,126
当期変動額合計	415,126	415,126	1,504,455
当期末残高	1,336,171	1,336,171	17,453,407

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,591,027	1,802,526
減価償却費	903,748	1,046,022
減損損失	16,504	33,405
のれん償却額	20,475	5,118
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,130	3,107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	53,251	41,100
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△159	9,628
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	△17,650	△1,382
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△36,068	△103,684
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9,120	17,559
受取利息及び受取配当金	△88,234	△104,677
投資事業組合運用損益 (△は益)	△16,200	291,615
支払利息	20,306	17,357
固定資産売却損益 (△は益)	△2,109	△2,372
固定資産除却損	11,436	21,208
投資有価証券売却損益 (△は益)	△44,886	△221,145
補助金収入	△4,693	△28,097
受取保険金	-	△5,267
固定資産圧縮損	4,693	28,097
損害賠償金	-	2,068
売上債権の増減額 (△は増加)	917,508	152,300
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△352,915	243,967
仕入債務の増減額 (△は減少)	686,812	△147,848
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△237,699	201,493
その他	1,076	85,588
小計	3,430,211	3,387,692
利息及び配当金の受取額	88,234	104,677
利息の支払額	△20,723	△16,929
法人税等の支払額	△381,377	△693,292
保険金の受取額	-	9,389
損害賠償金の支払額	-	△7,272
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>3,116,344</b>	<b>2,784,265</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△160,000	-
有形固定資産の取得による支出	△2,245,714	△2,390,311
有形固定資産の除却による支出	△39,146	△32,178
有形固定資産の売却による収入	1,373	13,216
無形固定資産の取得による支出	△36,704	△10,243
投資有価証券の取得による支出	△6,131	△7,712
投資有価証券の売却による収入	61,011	261,183
投資事業組合からの分配による収入	16,200	1,676
補助金の受取額	4,693	28,097
その他	△22,322	3,309
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,426,741</b>	<b>△2,132,963</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,510,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△597,530	△412,548
自己株式の取得による支出	-	△44
配当金の支払額	△116,336	△141,860
リース債務の返済による支出	△11,191	△8,551
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,235,057</b>	<b>△413,004</b>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,545,453	238,296
現金及び現金同等物の期首残高	8,481,451	6,935,998
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の 増加額	-	10,069
現金及び現金同等物の期末残高	6,935,998	7,184,364

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品（商品他）別の製造販売体制を置き、取り扱う製品（商品他）について戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、製造販売体制を基礎とした製品（商品他）別セグメントから構成されており、「産業機械事業」、「冷間鍛造事業」、「電機機器事業」、「車両関係事業」、「不動産等賃貸事業」の5つを報告セグメントとしております。

「産業機械事業」は、包装機械製品・殺菌装置・食品加工機械、産業機械・F A生産システム等の製造販売及び保守メンテナンスを行っております。「冷間鍛造事業」は、冷間鍛造製品を製造販売しております。

「電機機器事業」は、F A機器・空調機器・冷凍機器・太陽光発電機器等電機機器の販売及び空調設備等設置工事を行っております。「車両関係事業」は、車両及びその関連商品を販売しております。「不動産等賃貸事業」は、不動産賃貸・駐車場経営・貸自動車業を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等賃貸事業	
売上高						
外部顧客への売上高	7,484,062	1,617,185	8,095,748	22,786,526	115,996	40,099,518
セグメント間の内部売上高又は振替高	617,184	-	66,901	109,213	633,634	1,426,933
計	8,101,246	1,617,185	8,162,649	22,895,739	749,630	41,526,452
セグメント利益	1,063,529	148,480	644,651	381,932	225,807	2,464,401

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等賃貸事業	
売上高						
外部顧客への売上高	9,527,236	1,557,164	8,706,771	24,959,068	145,184	44,895,426
セグメント間の内部売上高又は振替高	290,314	-	40,885	207,148	336,862	875,210
計	9,817,550	1,557,164	8,747,656	25,166,217	482,047	45,770,637
セグメント利益	1,502,414	132,631	632,895	432,882	157,202	2,858,026

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	41,526,452	45,770,637
セグメント間取引消去	△1,426,933	△875,210
連結財務諸表の売上高	40,099,518	44,895,426

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,464,401	2,858,026
セグメント間取引消去	3,881	55,341
全社費用 (注)	△1,039,148	△1,126,472
連結財務諸表の営業利益	1,429,134	1,786,896

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等 賃貸事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	16,504	—	—	16,504

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等 賃貸事業	全社・消去	合計
減損損失	—	—	—	33,405	—	—	33,405

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等 賃貸事業	全社・消去	合計
当期償却額	20,475	—	—	—	—	—	20,475
当期末残高	5,118	—	—	—	—	—	5,118

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	産業機械事業	冷間鍛造事業	電機機器事業	車両関係事業	不動産等 賃貸事業	全社・消去	合計
当期償却額	5,118	—	—	—	—	—	5,118
当期末残高	—	—	—	—	—	—	—

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,469円20銭	2,702円49銭
1株当たり当期純利益	161円75銭	190円68銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
 2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,045,444	1,231,464
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,045,444	1,231,464
普通株式の期中平均株式数 (千株)	6,463	6,458

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,302,939	2,196,951
受取手形	103,220	40,034
電子記録債権	487,967	669,531
売掛金	1,457,470	2,066,930
契約資産	1,297,124	961,222
商品及び製品	680,945	792,946
仕掛品	355,915	280,014
原材料及び貯蔵品	29,902	55,582
前払費用	61,662	68,530
関係会社短期貸付金	10,000	-
その他	84,724	113,609
貸倒引当金	△18,325	△21,147
流動資産合計	6,853,546	7,224,205
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,232,737	2,415,538
構築物	95,128	164,885
機械及び装置	412,449	371,610
車両運搬具	56,386	154,892
工具、器具及び備品	64,392	67,383
土地	869,901	869,901
リース資産	3,140	2,326
建設仮勘定	375,321	55,194
有形固定資産合計	3,109,457	4,101,733
無形固定資産		
ソフトウェア	98,961	80,933
ソフトウェア仮勘定	3,677	7,777
その他	0	0
無形固定資産合計	102,638	88,711
投資その他の資産		
投資有価証券	2,091,252	2,394,222
関係会社株式	2,622,858	2,606,095
その他	50,792	68,954
貸倒引当金	△3,763	△3,763
投資その他の資産合計	4,761,140	5,065,509
固定資産合計	7,973,237	9,255,954
資産合計	14,826,784	16,480,160

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	6,297	-
電子記録債務	652,307	605,211
買掛金	1,620,845	1,867,424
短期借入金	179,988	179,988
リース債務	896	808
未払金	203,258	261,413
未払費用	109,473	118,451
未払法人税等	96,693	46,873
未払消費税等	11,894	71,415
契約負債	331,123	666,117
預り金	17,756	22,769
賞与引当金	319,852	337,483
製品保証引当金	26,169	35,797
流動負債合計	3,576,555	4,213,753
固定負債		
長期借入金	270,042	90,054
リース債務	2,558	1,750
繰延税金負債	179,165	404,086
退職給付引当金	52,519	54,645
役員退職慰労引当金	117,021	26,021
資産除去債務	34,129	38,826
その他	55,757	49,984
固定負債合計	711,193	665,370
負債合計	4,287,749	4,879,124
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	1,833,576	1,833,576
その他資本剰余金	1,245,063	1,245,063
資本剰余金合計	3,078,639	3,078,639
利益剰余金		
利益準備金	211,715	211,715
その他利益剰余金		
買換資産圧縮積立金	171,129	165,869
別途積立金	4,316,000	4,316,000
繰越利益剰余金	1,976,208	2,632,806
利益剰余金合計	6,675,053	7,326,390
自己株式	△5,788	△5,832
株主資本合計	9,847,904	10,499,197
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	691,129	1,101,837
評価・換算差額等合計	691,129	1,101,837
純資産合計	10,539,034	11,601,035
負債純資産合計	14,826,784	16,480,160

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	14,606,703	15,972,768
売上原価	11,722,743	12,559,634
売上総利益	2,883,960	3,413,133
販売費及び一般管理費	2,586,207	2,839,564
営業利益	297,752	573,569
営業外収益		
受取利息	133	173
受取配当金	243,658	386,355
投資事業組合運用益	16,200	-
その他	62,000	56,438
営業外収益合計	321,993	442,967
営業外費用		
支払利息	8,151	1,978
貸貸収入原価	-	11,696
投資事業組合運用損	-	291,615
その他	2,220	3,092
営業外費用合計	10,371	308,383
経常利益	609,374	708,153
特別利益		
固定資産売却益	276	2,452
投資有価証券売却益	44,886	217,405
受取保険金	5,234	1,655
補助金収入	4,693	18,410
建物解体費用戻入益	-	461
特別利益合計	55,091	240,384
特別損失		
固定資産売却損	-	312
固定資産除却損	14,348	6,918
損害賠償金	5,203	2,068
固定資産圧縮損	4,693	18,410
災害による損失	921	-
特別損失合計	25,165	27,710
税引前当期純利益	639,300	920,828
法人税、住民税及び事業税	123,442	116,370
法人税等調整額	9,524	11,029
法人税等合計	132,967	127,399
当期純利益	506,333	793,428

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	100,000	1,833,576	1,245,063	3,078,639	211,715	174,401	4,316,000	1,582,971
当期変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩						△3,271		3,271
剰余金の配当								△116,367
当期純利益								506,333
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△3,271	-	393,237
当期末残高	100,000	1,833,576	1,245,063	3,078,639	211,715	171,129	4,316,000	1,976,208

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	6,285,087	△5,788	9,457,938	804,121	804,121	10,262,060
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の取崩	-		-			-
剰余金の配当	△116,367		△116,367			△116,367
当期純利益	506,333		506,333			506,333
自己株式の取得						
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)				△112,991	△112,991	△112,991
当期変動額合計	389,966	-	389,966	△112,991	△112,991	276,974
当期末残高	6,675,053	△5,788	9,847,904	691,129	691,129	10,539,034

当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					買換資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	100,000	1,833,576	1,245,063	3,078,639	211,715	171,129	4,316,000	1,976,208
当期変動額								
買換資産圧縮積立金の取崩						△5,260		5,260
剰余金の配当								△142,091
当期純利益								793,428
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△5,260	-	656,597
当期末残高	100,000	1,833,576	1,245,063	3,078,639	211,715	165,869	4,316,000	2,632,806

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	6,675,053	△5,788	9,847,904	691,129	691,129	10,539,034
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の取崩	-		-			-
剰余金の配当	△142,091		△142,091			△142,091
当期純利益	793,428		793,428			793,428
自己株式の取得		△44	△44			△44
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				410,708	410,708	410,708
当期変動額合計	651,337	△44	651,293	410,708	410,708	1,062,001
当期末残高	7,326,390	△5,832	10,499,197	1,101,837	1,101,837	11,601,035